

平成29年度 第1回東濃西部少年センター運営協議会 議事録

日 時 平成29年7月6日(木) 15:00～16:00

場 所 バロー文化ホール 2階 練習室1

<出席者>

運営委員

渡邊 哲郎 (多治見市教育長)【議長】	伊佐治 常範 (東濃子ども相談センター)
平林 道博 (瑞浪市教育長)	丹羽 建一 (東濃教育事務所)
山田 恭正 (土岐市教育長)	荒木 康夫 (コンビニ等防犯協会)
木股 一郎 (多治見市教育委員会)	横山 秀樹 (ピアゴ多治見店)
工藤 将哉 (瑞浪市教育委員会)	吉村 勝明 (多治見市PTA連合会)
奥田 勝利 (土岐市教育委員会)	土川 聡 (瑞浪市PTA連合会)

広域行政事務組合

水野 直喜 (事務局長)	林 敏康 (総務企画課)
--------------	--------------

東濃西部少年センター

加納 昭仁 (所長)	柴田 弥生 (事務)
坂井 正昭 (指導主任)	

1. 開 会

- (1) 所長あいさつ
- (2) 会議の成立の確認
委員16名中12名の出席で会議の成立を確認
- (3) 自己紹介
- (4) 委員長選出・あいさつ

2. 議 事

平成28年度 歳入歳出について

加納所長 資料「平成28年度 歳入歳出決算(案)」に基づき報告

質問なし 決算案承認

平成28年度 声かけ活動並びに相談活動の結果について

加納所長 資料「平成27年度 声かけ活動・相談活動の報告」に基づき報告

質問なし 報告承認

3. そ の 他

・ 平成29年度4～6月の声かけ活動・相談活動の実施状況について

センター 資料「平成29年度 声かけ活動・相談活動(4月～6月)の報告」に基づき報告

議長 センターから相談活動などに関する報告をお願いします。

加納所長 お手元に箱に入ったボールペンがありますが、これは今年度新たに作成したもので、それには「あんしんコール」の電話番号が印刷されております。これを作りました理由として、センターでは東濃西部の10校の高等学校に年間2回ずつ、駅前等で啓発活動をお願いしています。昨年ですと全体で200名近い生徒や40名程の先生方に参加して頂いています。そこに参加してくれた生徒達に記念品として渡すということが作成理由のひとつです。そしてその時に生徒たちをお願いをしています。自分の周りを見回して、もし気になる子がいたら「ここに電話してみたら」という声かけをお願いしています。些細なことも知れませんが相談活動は電話を掛けてもらわないと対応が出来ませんので、少しでもアンテナを立てて「あんしんコール」の利用環境を作ろうということで予算をやりくりして作りました。ご承知おきください。

今日「センターだより」をお配りしました。発行予定は来週ですが、完成しましたので本会議でのみ事前配布という形です。あいさつでも述べましたが、私1年やってみて知らなかったこともたくさんありましたし、いろんな取り組みをもっともっと知っていただきたいということで、「センターだより」で情報発信を試みました。簡単にご紹介します。

1ページ目は5月の委嘱式です。ここに載せたいろいろな団体から指導員の推薦をいただいています。

2ページ目は永年表彰の方々と、管理者表彰、所長表彰ということで表彰させていただきました。

3ページ目は「新任指導員研修会」の紹介です。今年は若干内容を変えました。特にケーススタディーということで、グループ分けしていろんなケースに応じて意見を出し合っていたいただき、発表していただきました。中には寸劇を取り入れて発表していただいたグループもあり、好評であったのではないかと考えております。

4ページ目は先ほど触れました「啓発活動」で昨年度の実績と今年度の計画を載せました。

5ページ目をご覧ください。これは県警本部の発表資料です。「非行少年の年別推移」ということで平成19年から平成28年までの10年間で、非行少年の人数が平成19年を指数で100とした場合に、平成28年では28まで減ってきているということです。但し、下の表ですが、「平成26・27・28年少年の検挙・補導状況」という多治見署管内の数字をみますと、28年度は不良行為少年が大きく増加しています。内容は喫煙、深夜はいかい、暴走行為が増えています。時間帯は声かけ活動の時間と大きくずれていると思いますが、こういう実態もあるということで載せました。

資料の中に多治見警察署からいただいた「少年非行の概況」が入っています。これは今年1月から5月までの多治見警察署管内の状況で、1枚目を見ていただくと、今年度はかなり減っています。先程報告した今年度の声かけ活動の状

況からも、今年は非常におとなしいなという感じがします。

最後のページですが、7月は「青少年の非行・被害防止全国強調月間」ということもあり、青少年の健全育成に関わるいろんな取り組みがありますのでご紹介しました。いろんなところで様々な動きがあるということで、こんな構成で出させていただきます。

議長 今センターから報告がありましたが、これに関連してなにかご意見ご質問はありませんか。店舗の立場からいかがでしょうか。

委員 コンビニ店としていえることは最近の傾向として、お客様の年齢層が若者から高齢者に移っていることがいえます。万引きについては地域差がありますが、全体としては減ってきております。被害額も少なくなっています。

もうひとつは先日も新聞に載っていましたが、オレオレ詐欺です。警察関係等からの注意喚起や銀行の高額振込ができなくなったりして、これも減っています。その代わりに少額の電子マネーカードを使った特殊詐欺が増えています。コンビニ店としては10万円以上の取り引きは警察に届けることになっているのですが、5万円くらいの金額で5件、10件と利用させるという形を取っています。そこでコンビニ店としては、電子マネー（プリペイドカード）を買われた方には、「詐欺などに注意してください」と書いた袋にカードを入れて渡すという方向で対策をしていくことになっています。

委員 スーパーとしても、最近若い子たち、小中学生はおとなしい子が多く、万引きとかはむしろ高齢者の方が多いという印象です。気をつけているのは、酒類の販売で、最近ノンアルコールのものが増えていますので注意して声かけしています。法律も厳しくなったので気をつけていますが、お父さんお母さんに買ってあげたくても買えないくらいになっています。

議長 ありがとうございます。後、PTA联合会の方で何かありませんか。

委員 私が住んでいる地域は瑞浪で、巡回することもあります落ち着いていると思います。最近、市内でも外国人の方が増えているのが、以前と違ってきているのではないかと思います。また、アウトレットとか大きな店舗が増えていますので、今後はそういうところも巡回して行くべきかと思っております。

委員 私も昨年1年間指導員として多治見市内で見回りをさせていただきました。最近気になっているのがLINEです。子どもたちへの携帯に関する指導と見回りが大切だと感じています。

議長 関連機関の方でいかがでしょうか。

委員 先ほど警察資料で非行少年の人数推移についてご紹介もありましたが、子ども相談センターでも少年非行に関する相談はここ最近減ってきています。そうした中で、先ほどの少年非行のお話の中で、多治見警察署管内の不良行為少年の補導人数が28年度は前年度より増えたということでしたが、それについ

てどなたかお分かりになれば伺いたいと思いますが。

センター たしかに多治見警察の資料では、管内の28年度の不良行為少年の人数は大きく増えています。実際に声かけをされていて感じたことは、9月に入って3市の駅前あたりにバイクが連日、5時過ぎになると集まって来るということがありました。警察の少年係の方も見回っていただいたりしていましたが、そんなことが1ヶ月ほど続きました。多分その頃に、夜間9時、10時過ぎてどこかにバイクが集まったりして、暴走行為や深夜はいかい等が増えていたのではないかと思います。指導員さんや私たちが駅前に行くのは夕方5時、6時ごろですが、その時間でも頻繁に見かけましたし、後で警察の方に聞いても、その時期は夜間にも集まっていることが多かったということでした。

今は収まっていて静かな状況ですが、バイクに乗って集まってきたりするのは時期によっては避けられないと思いますので、気を抜かないで声かけしていきたいと考えています。

議長 東濃教育事務所の方で何かございますか。

委員 市教委さんからの問題報告は減っていますし、大きな問題はございません。また多治見署を始め警察署を回っても、東濃地区の小中高はどこも落ち着いていると聞いています。一点留意してほしいのが、自転車の事故です。管内の救急搬送が小・中学生で5件ありました。県下では高校生で重傷の事故報告もあります。先程も話しがありませんでしたが、無灯火や横断歩道のない場所での横断とかについてもいろんなところで声かけし注意を呼びかけていきたいのでよろしくお願い致します。

議長 ありがとうございました。それでは他にご意見もないようです。これで予定した議事、その他が終了しました。本日はありがとうございました。